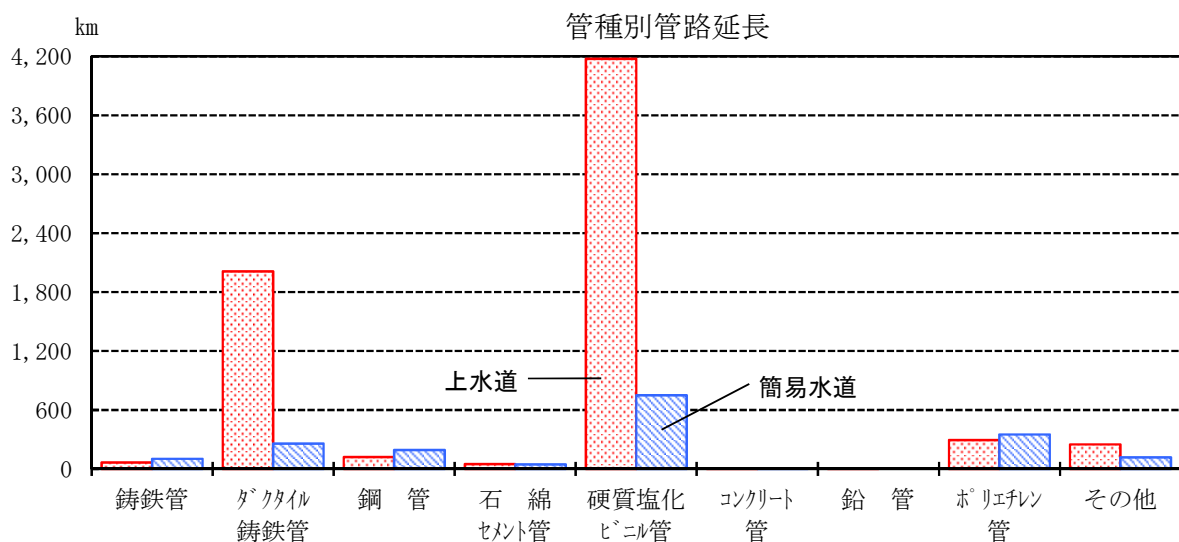
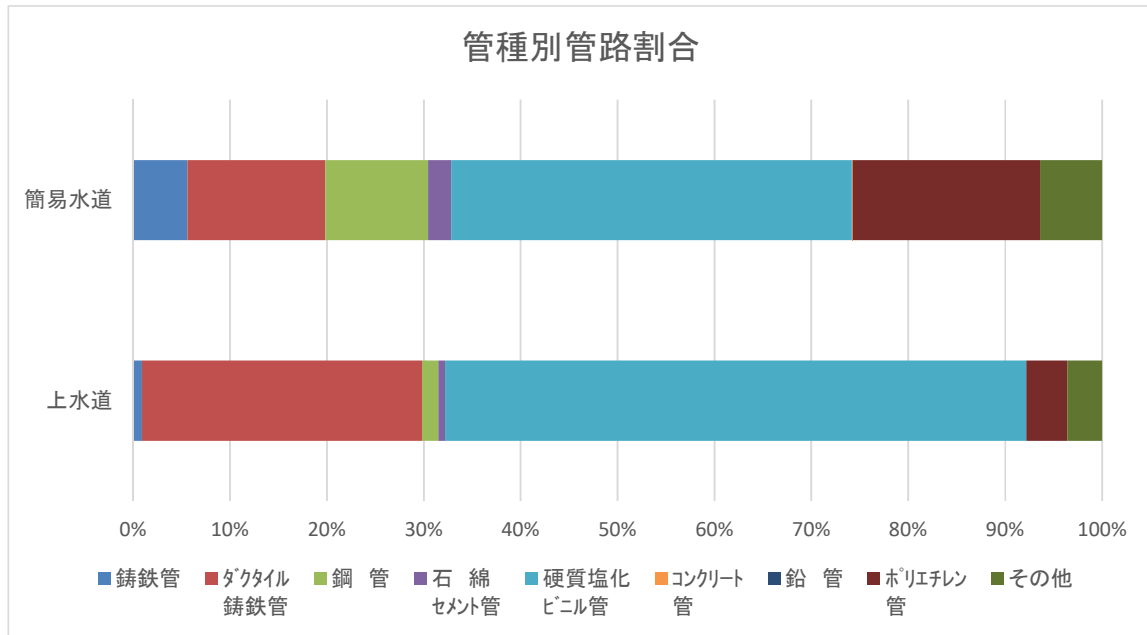


5 水道管路延長（導水管・送水管・配水管）

令和元年度末の水道管路延長は、8,771kmで、その内訳は上水道 6,957km、簡易水道 1,814kmとなっている。

管種別の割合は、上水道、簡易水道ともに硬質塩化ビニル管が最も多く、約56%を占めている。次いで上水道ではダクタイル鋳鉄管で約29%を占めており、簡易水道ではポリエチレン管で約19%を占めている。



管種別延長と管種別割合

(単位: km)

区分	鋳鉄管	ダクタイル鋳鉄管	鋼管	石綿セメント管	硬質塩化ビニル管	コンクリート管	鉛管	ポリエチレン管	その他	計
上水道	64.7	2,010.0	119.7	47.1	4,173.6	1.3	0.1	292.4	248.5	6,957.4
	0.9%	28.9%	1.7%	0.7%	60.0%	0.0%	0.0%	4.2%	3.6%	100%
簡易水道	101.7	257.5	192.6	44.3	749.6	2.6	0.0	350.0	115.7	1,814.0
	5.6%	14.2%	10.6%	2.4%	41.3%	0.1%	0.0%	19.3%	6.4%	100%
計	166.4	2,267.5	312.3	91.4	4,923.2	3.9	0.1	642.4	364.2	8,771.4
	1.9%	25.9%	3.6%	1.0%	56.1%	0.0%	0.0%	7.3%	4.2%	100%